

●小切手用法(一般当座用)

変更後	変更前
<p>4. (1) 省略</p> <p>(2) 金額をアラビア数字(算用数字、1, 2, 3 …)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終りには「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、3桁ごとに「,」を印字してください。 なお、<u>文字による複記はしないでください。</u></p> <p>(3) 金額を漢数字で記入するときは、文字の間をつめ、<u>表1の文字一覧のとおり</u>壺、弐、参、拾など改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終りには「円」を記入してください。<u>また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入してください。</u></p> <p>(4) <u>金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないでください。特になつ印や金額の複記が金額欄に重ならないようにしてください。</u></p>	<p>4. (1) 省略</p> <p>(2) 金額をアラビア数字(算用数字、1, 2, 3 …)で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終りには※、★などの終止符号を印字してください。なお、漢文字による複記はしないでください。</p> <p>(3) 金額を漢文字で記入するときは、文字の間をつめ、壺、弐、参、拾など改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終りには「円」を記入してください。</p> <p>(新設)</p>
<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい小切手用紙を使用してください。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正個所にお届け印をなつ印してください。<u>ただし、訂正の記載やなつ印が、金額欄、銀行名、二次元コード欄に重ならないようにしてください。</u></p>	<p>5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい小切手用紙を使用してください。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正個所にお届け印をなつ印してください。</p>
<p>6. 小切手用紙の下辺クリアーバンド(図3斜線部分)は使用しないでください。<u>また、記名なつ印や金額の複記が二次元コード欄に重ならないようにしてください。</u></p>	<p>6. 小切手用紙の下辺クリアーバンド(図3斜線部分)は使用しないでください。</p>
<p>9. <u>自署によるお取引の場合は、記名なつ印にかえ自署してください。ただし記載事項の訂正には姓だけをお書きください。</u></p>	<p>(新設)</p>

(表1)金額を漢数字で記入する場合に使用する文字一覧(新設)

	1			2				3		4			5		6		
漢数字	壹	壺	弐	弐	弐	貳	貳	参	参	四	泗	肆	五	伍	六	陸	
	7			8		9		10		100			1,000		10,000		
漢数字	七	漆	質	八	捌	九	玖	拾	什	百	陌	佰	千	仟	阡	万	萬

〈その他〉金、円、圓(円の異体字)、億

※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の異体字、崩し字のご使用はお控えください。

(図 3)【小切手用法】

小 切 手		東京 1301 0288-001
支払地	三菱UFJ信託銀行 <sup>株式会社</sup>	201
(金額欄)		
上記の金額をこの小切手と引替えに持参人へお支払いください		
拒絶証書不要		
令和 年 月 日		
振出地	振出人	
銀行 使用 欄		
検印		
係印		
印鑑照合		

クリアーバンド欄(この部分)はお使いにならないで下さい。